

今回紹介する団体: 水土里ネット兵庫

取組概要

内容: 水土里ネット兵庫では、ため池に関する点検結果や耐震調査成果、工事情報、関連資料等を水土里情報システムで管理し、毎年数千か所に及ぶため池情報の登録・更新を行っている。大量のため池情報を継続的に整理・蓄積し、効率的に運用できる体制を構築した。

経緯: 兵庫県内には約2万件のため池が存在し、継続的な点検および情報更新が必要であったが、当初はため池1か所ごとに属性情報を入力し、PDF資料を個別に添付する運用を行っており、登録作業に多くの時間と労力を要していた。このため、毎年登録体制の見直しを行い、業務の効率化を段階的に進めた。現在は、PDF資料の一括アップロードや属性情報の自動抽出・一括更新を可能とし、ため池情報を効率的に登録・更新できる体制を構築した。

属性情報の一括更新



水土里情報属性

属性突合し、  
一括更新



SmartForm

PDFの一括添付



点検表等

図形の

リンク先情報

図形とPDFをリンク



リンク用システム

水土里情報システム



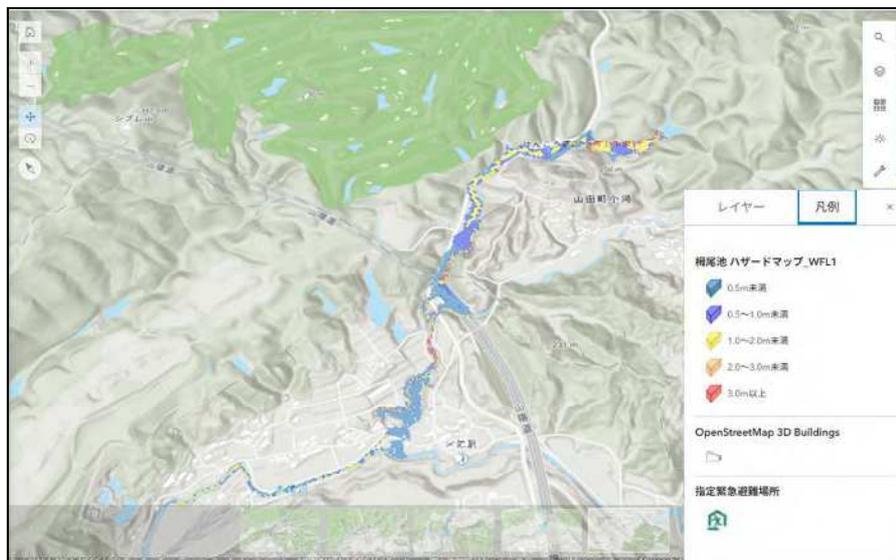
## 取組による効果

- ① 属性情報や関連資料の一括登録・更新を可能とし、100件の登録に約3日を要していた作業をおおむね1時間に短縮した。
- ② 作業効率の向上を背景に、ため池の点検、耐震調査、工事情報、ハザードマップ等の情報を水土里情報システムで一元管理する体制を整え、総合的なため池管理を行えるようになった。
- ③ 点検結果や防災上の重要度を踏まえ、改修・廃止対象ため池の絞り込みや優先順位付けが可能となり、限られた人員・予算の中で効率的なため池管理を実現した。
- ④ 水土里情報システムを活用することで、市町や県との間でため池に関する情報を共有することが可能となり、関係機関が連携した防災・維持管理の推進につながった。

## 今後の活用予定

今後は、氾濫解析結果の3D化を進め、決壊時の水の広がりや浸水状況を、より直感的で分かりやすく可視化することを目指します。  
これにより、職員の判断支援だけでなく、地域住民や関係機関への説明力向上にも活用していく予定です。

3D化イメージ



## GISシステムのバージョン情報

ArcGIS online

GISAp Web(水土里情報システム)

SmartForm 4.10.0

### ■お問い合わせ先

兵庫県土地改良事業団体連合会 事業部 地域整備課 情報管理室  
078-341-0572(直通)